

美術博物館の催し



ホームページ

「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」

■期間 ～6月15日(日)

関連イベント 特設展示

「ねこ掲示板 うちの猫(こ)自慢」



ホームページ



■期間 ～6月15日(日) ■内容 “うちの猫(こ)自慢”と題して、あなたのおうちの猫の写真を募集！館内に掲示します。※募集の詳細はホームページへ
■申し込み 4月30日(水)までに1人1枚2MB以内のJPEG画像を氏名・電話番号とともにEメール(☐ashiya_event@shopro.co.jp)に送付ください。

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432 / ☎38-5434 / ☐ashiya-bihaku@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般1,000(800)円、大高生700(560)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

関連イベント 町田尚子サイン会



作家プロフィール画像

■日時 4月27日(日)午後1時/2時/3時
■会場 講義室 ■定員 当館で本展図録もしくは絵本を購入された方・各回申込先着30人 ■出演 町田尚子(画家・絵本作家)
■料金 要観覧料 ■持ち物 当館で購入された上記本とレシート ■申し込み

4月1日(火)午前10時から事前申込制(1人1回限り)氏名・住所・電話番号を右記ホームページにある2次元コードから。



ホームページ

関連イベント ワークショップ

「モールで猫をつくろう」

■日時 5月3日(土)午後2時～3時 ■会場 体験学習室 ■内容 モールでオリジナルのかわいい猫を作りませんか？ ■定員 先着20人(要予約) ■料金 要観覧料+材料費500円 ■申し込み 4月12日～30日に氏名・電話番号(お子様の場合は学年も)をEメール(☐ashiya_event@shopro.co.jp)に送付ください。



モールの見本

谷崎潤一郎記念館の催し



ホームページ

没後60年イベント【講座】

谷崎×乱歩 ～探偵小説、新時代の幕開け～

大正期に数多くの探偵小説を創作した谷崎と、それらの作品を読み、影響を受けて作家となった乱歩。二人の影響関係を紐解きます。

■日時 4月26日(土)午後2時～3時 ■会場 講義室 ■定員 20人(要予約) ■講師 永井敦子(当館学芸員/甲南女子大学講師) ■料金 要観覧料 ■申し込み 谷崎潤一郎記念館へ



江戸川乱歩 出典：「近代日本人の肖像」(国立国会図書館)を加工して作成

谷崎文学と名建築に触れる ～谷崎の愛した京の豪邸～

■日時 5月22日(木)①午前10時10分(正午終了)②午後1時30分(3時20分終了)振り分けはこちらです。京阪電車出町柳駅(6号出口)集合 ■内容 「夢の浮橋」の舞台になった非公開の潺湲亭(現・せんかんていせきそんてい石村亭)を訪ねます。 ■定員 各回13人 ■料金 3,000円・別途交通費 ■持ち物 歩きやすい服装 ■申し込み 下記へ



潺湲亭

着物でおでかけDAY



当日着物で来館された方は、無料で入館いただけます。展示室で谷崎の美意識に触れ、日本庭園で四季折々の風景をお楽しみください。

■日時 4月19日(土)・5月24日(土)

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852 / ☎38-3244 / ☐ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般600(480)円、大高生400(320)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

文学講座「ドリトル先生」を読む

～英文で味わう大人の日曜日～



堀江珠喜氏

■日時 ①5月11日(日)第10章～12章②6月1日(日)第13章～15章③7月6日(日)第16章～18章・午後2時～3時30分※希望の回のみ受講可 ■会場 講義室 ■内容 作品の原作を味わい、英国文化に触れましょう。 ■定員 各回20人(要予約) ■講師 堀江珠喜氏(大阪府立大学名誉教授) ■料金 各回2,000円(観覧料込)

別途教材費1,600円(1冊で3回分対応) ■申し込み 右記へ

市内の文化財案内 Vol. 1

芦屋市指定文化財 阿保天神社力石

あ ぼ てんじんじゃちからいし

問い合わせ
国際文化推進課 ☎38-2115



ホームページ

芦屋市指定文化財「阿保天神社力石」は、阿保天神社(上宮川町)の境内にあります。力石は、農村などで男性の通過儀礼として行われた「力くらべ」などに使用されたものです。阿保天神社境内に6点現存しており、そのうち2点には、「五十メ(かん)」

(187.5kg)・「四十二メ(かん)」(157.5kg)の文字が刻まれています。芦屋市域が郊外住宅地として発展する前の、農村だったころのようすを伝える大変貴重な資料です。(※「メ」は「貫」の略字)



阿保天神社の力石